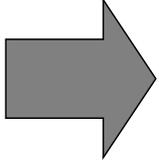
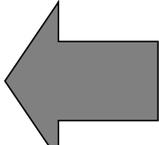


**学校教育目標**  
自ら学び、心豊かでたくましい南っ子の育成

- 教育基本法
- 県教育の戦略的なビジョン
- 県学校教育指導の指針
- 豊かな人間関係推進事業
- 県人権施策基本指針
- 佐倉市教育大綱
- 佐倉市教育施策



「かしこく、やさしく、たくましく」をスローガンとして、学校教育目標を具現化し、「生きる力」（確かな学力・豊かな心・健やかな体）を育む教育を推進します。子ども達が生き生きと活動し、「自分が好き、友達が好き、南志津小が好き」と笑顔で言える、そんな学校づくりを目指します。



- 児童の実態
- 学校・地域の実態
- 保護者の願い
- 地域の願い
- 運営委員会・スクールガード・地域との協働

**目指す児童像**

かしこく、やさしく、たくましく

みなみしづ

- (1) **みんなと**な **な**かよく助け合う子（優気）
- (2) **み**ずからがんばる **たく**ましい子（元気）
- (3) **し**っかり考え勉強する子（根気）

**目指す学校像**

自分が好き、友達が好き、南志津小が好き

- (1) いじめのない、笑顔があふれ、元気なあいさつと歌声がひびく、明るい学校
- (2) 子どもにとって安全安心できれいな学校
- (3) 子どもや保護者、地域から信頼される学校

**目指す教職員像**

チーム南小

- (1) 子どもを愛し、一人一人を大切にする教職員
- (2) 使命と責任を自覚し、熱意と向上心を持って、研鑽に努める教職員
- (3) 子ども、保護者、地域住民、同僚から信頼される教職員

**今年度の経営の視点**

- (1) 「活力のある学校づくり」を実現するため、教職員が一丸となって子どもに向き合い、また丁寧な寄り添う風土を築く。
- (2) 「確かな経験の積み重ねこそが子どもを育てる。」の信念に基づき、教職員の働き方とのバランスに配慮しながら、子ども達、また保護者にとって魅力ある学校経営を実現する。
- (3) 本校の課題である「学力向上」「長欠解消」に注力し、課題解決に努める。
- (4) 社会に開かれた教育課程を実現するため、学校運営委員会、保護者、地域との連携を深める。

学校教育目標具現化のための指導の重点・努力点		
みんなとなかよく 助け合う子（優気）	みずからがんばる たくましい子（元気）	しっかり考え 勉強する子（根気）
<p><b>1. 豊かな人間関係を育む活動の促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・縦割り活動や地域との交流の充実</li> <li>・道徳授業の充実</li> <li>・人権教育の充実（オンリーワン集会の設定）</li> </ul> <p><b>2. 協力・協調の心を育てる活動の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な活動を通し、進んで協力する態度の育成</li> <li>・話し合い活動の充実 ・共遊の時間の有効活用</li> </ul> <p><b>3. いじめの防止・早期発見・早期対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導会議の実施（毎週月曜）</li> <li>・教育相談月間の設定 ・児童アンケートの実施（毎月）</li> <li>・心の相談員やSSW、及びSC、保護者との連携</li> </ul>	<p><b>1. 基本的生活習慣の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や学習のきまりの明確化 ・生活目標の具現化</li> </ul> <p><b>2. 安全指導の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全指導の充実・有事の際の判断・対処能力の育成</li> </ul> <p><b>3. 体力を高めるための指導の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育授業の工夫と充実 ・業間、昼休みの有効活用</li> </ul> <p><b>4. 健康を保持増進するための指導の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の推進・保健指導の充実・配慮を要する児童の対応</li> </ul> <p><b>5. 勤労体験活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黙働の推進 ・体験活動の充実 ・職場見学の実施</li> <li>・キャリア教育の充実</li> </ul>	<p><b>1. 確かな学力の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習規律の徹底</li> <li>・「主体的・対話的で深い学び」を具現化するための授業改善</li> <li>・モジュールを活かしたドリルタイムの充実</li> <li>・少人数指導の充実 ・家庭学習の習慣化</li> </ul> <p><b>2. 研究・研修の充実を図り教職員の資質の向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業力アップの層別研修を充実 ・言語環境の充実</li> <li>・「食育」の指導の充実</li> </ul> <p><b>3. 個のニーズに応じた指導法の改善</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な特別支援体制の確立</li> <li style="text-align: right;">（インクルーシブ教育システムの構築）</li> </ul>
<b>学校の研究テーマ</b>	(令和7年度) 自らの考えをもって、問題解決に取り組む児童の育成	<b>開かれた学校づくり</b> ・学校運営委員会、保護者、地域との連携を密にした教育活動の推進 ・積極的に情報を発信し、学校評価をもとにした学校運営の改善